

令和2年度一般社団法人音楽電子事業協会 事業報告

(理事会 幹事会 運営委員会)

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(1) 理事会/幹事会の開催

令和2年度第1回理事会/幹事会 (令和2年5月14日メール審議)

令和元年度収支決算承認及び総会への付議承認

令和2年度収支予算(案)承認及び総会への付議承認

令和2年度役員選任の件

(2) 理事会

第2回 理事会 (令和2年12月15日メール審議)

令和2年度 事業活動中間報告(各委員会状況)

令和2年度 今期着地見込み及び来期計画策定に係る要素について(報告)

(3) 運営委員会

令和2年度 運営委員会 (令和3年3月5日メール審議)

令和2年度事業報告

令和2年度収支着地見込み

令和3年度事業計画案(委員会別)

令和3年度事業計画案に基づく、令和3年度予算案

(4) 理事会/幹事会の開催

令和2年度第2回幹事会/第3回理事会 (令和3年3月25日メール審議)

令和2年度 事業報告

令和2年度 収支決算(着地見込)

令和3年度 事業計画(案)

令和3年度 収支予算(案)

令和3年度 役員交代(案)

一般社団法人音楽電子事業協会 第10回通常総会について

令和 2 年度一般社団法人音楽電子事業協会 事業報告  
(専門委員会)

(令和 2 年 4 月 1 日より令和 3 年 3 月 31 日まで)

(1) 製品安全・環境委員会

安全規格部会 (4 回)、環境問題研究部会 (4 回) メール審議およびオンライン開催  
外部委員会出席 (JEITA マルチメディア EMC 専門委員会、JB Mia 第 108 委員会、電気用品調  
査委 電波雑音部会、電気製品認証協議会)

事業報告

両部会による情報収集及び情報提供を通じて、会員各社製品への製品安全及び環境問題対処活動  
に活かすことができた。

主な情報交換の要点は次の通り

- ・ 安全規格
  - ・ 日本 : JB Mia 第 108 委員会 出席報告
  - ・ 日本 : 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う製品安全 4 法の届出受付について
  - ・ 日本 : JEITA 電子情報機器の安全確保のための警告表示追補
  - ・ 日本 : 電気用品安全法の規格更新
  - ・ 日本 : JISC62368-1 追補 1(2019)
  - ・ EU : EN 62368-1 : 2020 発行
  - ・ 英国 : 2021 年 1 月 1 日からの UKCA マーキングの使用について
  - ・ インド : BIS 登録 対象品目拡大
- ・ EMC
  - ・ CISPR35 第 2 版 CDV 発行
  - ・ 日本 : JEITA マルチメディア EMC 専門委員会報告
- ・ 無線
  - ・ アルゼンチン : 無線表記改正
- ・ 環境関連
  - ・ 韓国環境法関連  
資源リサイクル法の改正  
包装材材質・構造評価の報告、表示包装材材質・構造の等級表示基準  
生活用品安全基準の改正  
合成樹脂製品の管理 (安全基準付属書の制定)
  - ・ 欧州環境法関連

RoHS2：適用除外期限進捗状況  
適応除外 Pack 9 審議再開（Pack22 へ）  
RoHS2 整合規格の更新（EN50581 から EN IEC63000 へ）  
REACH：ANNEX XVII フタル酸規制の範囲拡大  
SCIP の概要報告

- ・中国環境法関連  
VOC 規制関連の国家標準化
- ・米国環境法関連  
TSCA 成形品中の含有物質の自己申告除外
- ・化学物質管理関連  
特筆すべき案件はありません。
- ・その他  
POPs 条約による PFOA 規則の発効  
EAEU 省エネ規則  
英国欧州離脱にともなう UKCA マークへの移行

## （2）MIDI 規格委員会

1.0 部会メール審議 1 回、2.0 部会定例 6 回  
コロナ禍でオンサイトでの部会開催が困難なため、Teams を活用したオンライン会議と規格書審議を実施。

### 事業報告

#### 【MIDI 1.0 部会】

- ・ institutional racism（制度的人種差別）に関して AMEI 側に問い合わせがあり、MIDI 規格書の「マスター」と「スレーブ」の表記について MIDI2.0 部会、MIDI 検定委員会にも意見を求めながら、検討を行った。

#### 【MIDI2.0 部会】

- ・ 国内および対 MA との活動のオンライン化  
2020 年 1 月 MA 総会での対面会合を最後に、その後はメール審議、オンラインミーティングやグループウェアなどネット上で議論や情報交換を行う体制に移行。Web 会議など随時、開催が可能になり、審議が効率よく進められるようになった。

- ・ MIDI2.0 各種規格書審議

MIDI Association M2 WG と共に Property Exchange の個別詳細規格を中心に審議を実施。基本ルールである Common Rules for MIDI-IC Property Exchange の更新及び、Property Exchange の個別規格書 8 点を承認した。

また Control Change の初期化ための Profile である Default Control Change Mapping

Profile についても審議後、承認した。

- M2-103-UM\_v1-1\_Common\_Rules\_for\_MIDI-CI\_Property\_Exchange.pdf
- M2-105-UM\_v1-01\_Property\_Exchange\_Foundational\_Resources
- M2-106-UM\_v1-01\_Property\_Exchange\_Mode\_Resources
- M2-107-UM\_v1-01\_Property\_Exchange\_ProgramList\_Resource
- M2-108-UM\_v1-01\_Channel\_Resources
- M2-109-UM\_v1-01\_LocalOn\_Resource
- M2-110-UM\_v1-01\_MaxSysex8Streams\_Resource
- M2-111-UM\_v1-0\_Get\_&\_Set\_Device\_State
- M2-112-UM\_v1-0\_ExternalSync\_Resource
- M2-113-UM\_1-0\_Default\_Control\_Change\_Mapping\_Profile.pdf

MIDI2.0 の主要 5 規格書に加え、上記規格書について AMEI, MIDI Association 双方の署名が完了し、現在、MIDI Association の Web サイトにて全規格書がダウンロード可能となっている。(AMEI 側は Download サイトを準備中)

個別楽器の Profile について、MIDI Association から提案された Drawbar Organ Profile を審議中。最初の具体的な楽器の Profile であり、今後の Profile のレファレンスとなるため、慎重に時間をかけた議論を実施中。

#### ・MIDI2.0 プロモーション活動

ローランド、ヤマハ共同で、スライドによる MIDI2.0 の紹介および、MIDI2.0 試作のデモを撮影し一本の動画として作成。

- 12/5 の IMSTA Festa Tokyo で上記動画を配信。
- 12/13 に行われた 2020 楽器フェアオンラインの「MIDI2.0 のすべてがわかるセミナー」にて同動画を活用

今後の規格書の展開や MIDI2.0 検定での利用を見据えて、MIDI2.0 主要規格書の日本語訳を開始。各社で分担し、現在下記 3 点の規格書について翻訳を実施中。

- M2-100-U\_v1-0\_MIDI\_2-0\_Specification\_Overview.pdf
- M2-101-UM\_v1-1\_MIDI-CI\_Specification.pdf
- M2-104-UM\_v1-0\_UMP\_and\_MIDI\_2-0\_Protocol\_Specification.pdf

#### ・FME-CI(Capability Inquiry) WG

MIDI-CI 派生規格の審議

2020 年 1 月に MMA (今後は THE MIDI ASSOCIATION: 略称 MA ) の 年次総会で MIDI2.0 規格成立後、関連規格の審議を継続。具体的には、

- Contribution 23 Sysex8Streams
- Contribution 24\_ PE Single Resources
- 30\_3-pe\_get\_and\_set\_device\_state

などであるが、細部の疑問点や運用上の配慮などを MA に申し入れた。

・ MIDI 2.0 部会への一本化

MIDI-CI は MIDI2.0 の一部であり、すでに一体のものとして議論されている。また議論の比重が MIDI2.0 規格自体から、Profile/Property といった具体的なアプリケーションを前提にする規格の審議にシフトし、ロゴやその運用、規格の和訳など技術審議の範疇を超える案件が増えてきた。

そこで 9/17 の MIDI2.0 部会会合で、議論の場を一体化すべく、FME-CI WG を解散し、メンバーを MIDI2.0 部会に移行した。

【その他の MIDI 規格委員会活動について】

SM2F WG を発足

【MMA 関連】

MMA(MIDI Manufacturers Association) の名称は、今後は対外的には TMA(The MIDI Association) にシフトしていきたい旨、連絡があった。MMA という名称も存続することのこと。

MMA は前会長の Tom White 氏の引退後、暫定的な体制が続いていたが、11 月末をもって Athan Billias 氏が MIDI2Marketing LLC を設立し、同社として TMA のインフラやメンバーシップ、Web サイトなどの管理業務を受託することとなった。

NAMM のタイミングに合わせ、初めて TMA/AMEI オフィシャル会議をオンラインで開催した。

【MusicChina2020 ツアー&NAMM ツアー2021】

MusicChina ならびに NAMM2021 ツアーは新型コロナウイルスの影響で中止を決定し、今年度の開催は見送りとなった。

【国立科学博物館 産業技術史(未来技術遺産)登録について】

MIDI1.0 が重要科学技術資料(未来技術遺産)に登録され、9 月 15 日に国立科学博物館において登録証が授与されました。今日まで当規格の制定、改良、グローバルでの普及等にご尽力、ご努力頂きました皆様に心からお祝いとお礼を申し上げます。

(3) 著作権・ソフト委員会

著作権・ソフト委員会：定例会 9 回(詳細別記)

毎月の委員会定例会を通じて情報提供、意見交換、決議を実施。

カラオケ部会：計 5 回

一般社団法人日本音楽著作権協会(以下、「JASRAC」)への訪問(1回)、  
株式会社 NexTone(以下「NexTone」)との使用料に係る協議(3回)、  
文化庁への訪問(1回)

音楽配信部会：計 6 回

定例会(5回)、JASRAC との協議(1回)

ソフト規格部会：計 5 回(WG 開催含む)

定例会および GCP-WG(同日開催、3回)、海外ビジネス展開 WG(1回)

音楽電子出版部会：計3回

定例会（2回）、MusicXMLに関する分科会（1回）

Trademark Working Group(以下、「TM-WG」)

MIDI2.0の商標化、運用等についての協議体に参画。

一般社団法人著作権情報集中処理機構（以下、「CDC」）との連携

オブザーバーとして委員会定例会出席とNMRC協議等に参加要請実施。

早稲田大学創造理工学部 AMEI連携講座を開催（2020年9月から半期）

## 事業報告

### (全体)

- ・2020年3月、4月度は新型コロナウイルスの影響が大きく、定例会を流会した。5月度よりのオンライン開催の準備に着手、開催を実現した。また、6月以降、各部会の活動も順次再開した。

### (部会)

#### 【カラオケ部会】

- ・緊急事態宣言期間中の加盟カラオケ事業者への対応につき、著作権等管理事業者への要請を行った。それに伴い、各加盟カラオケ事業者の事情が異なることから、JASRAC、NexTone共に、加盟カラオケ事業者毎の個別対応を頂いた。また、各々の著作権等管理事業者に、緊急事態宣言の再発出に伴う加盟カラオケ事業者への対応について再度要請することを検討
- ・NexToneとの間で、当協会加盟カラオケ事業者が締結する利用許諾契約について、以下のそれぞれの期間につき、暫定的な取扱いについての合意を各々形成し、かかる合意書を各々締結。なお、2020年7月1日以降の利用分について、本合意に向けて協議を実施中。
  - ①2019年7月1日～2019年9月30日（前期中に合意）
  - ②2019年10月1日～2019年12月31日
  - ③2020年1月1日～2020年3月31日
  - ④2020年4月1日～2020年6月30日

#### 【音楽配信部会】

- ・JASRACとの協議
  - ①「お預かりサービス」（延長について合意）。
  - ②11/13開催のNMRC-JASRAC協議に参加し、サブスクリプションサービスにおける「下支え金額の設定」「共有機能の定義」「音声+映像の場合の許諾単位の取り扱い」「動画投稿サービスにおける按分」の各問題について協議をした。
- ・音楽配信部会の開催
  - ①NMRCとJASRRAC・NexToneとの協議状況を共有
  - ②JARAC送信部の動向や、セミナーの内容について共有
  - ③JASRACおよびCDCの報告実務に関する情報を共有

## 【ソフト規格部会】

＜ソフト規格部会および GCP-WG (同日開催)＞

- ・ 著作権に関する調査研究、ビジネスに係る知財情報の共有として、以下を実施。
- 音楽教育を守る会と JASRAC との訴訟に関する情報交換
- 文化審議会著作権分科会での審議内容に関する情報共有
- 改正著作権法(著作物の軽微利用)に関する事例研究
- MIDI2.0 に関する情報について共有
- ・ 電子楽器内蔵コンテンツ等の保護に関する検討として、以下を実施。
- 違法複製/頒布などコンテンツ侵害事例と対処例の情報交換
- 「AMEI は電子楽器内蔵コンテンツについてこう考えます」の改訂検討

＜海外ビジネス展開 WG＞

- ・ EU の管理団体動向の調査
- Google・YouTube に影響する改正著作権法指令第 11 条・第 13 条について
- ・ ブロックチェーンによる著作権ビジネスの動向調査・報告
- ・ アメリカの音楽近代化法に関する調査・共有

## 【音楽電子出版部会】

＜音楽電子出版部会＞

- ①今後の電子楽譜サービスの研究のため、現在提供中のサービスの比較研究、および一部サービス責任者の部会招聘を実施。
- ②MusicXML を次世代楽譜として位置づけることの議論

＜MusicXML に関する分科会＞

- ①上記「部会の開催」②の議題について、楽譜出版に関わる部会出席社 4 社 (DNP、YMEH、リットーミュージック、シンコーミュージック) で、今後の具体的な方向性について検討

## 【TM-WG】

- ・ 「MIDI2.0 ロゴマークの商標登録について」報告書を MIDI2.0 部会に提出 (5 月)
- ・ 1.[M]+MIDI 2.[M] それぞれ 9 類/15 類で日本出願を完了した (6/15)

## 【その他】

早稲田大学創造理工学部連携講座「国際コンテンツビジネスと著作権」  
オンラインで開催

【別紙】委員会定例会 開催日・議事一覧

日時	主たるテーマ	備考
① 5月21日 (13:30~14:10)	1. 事務局および各部会報告 2. 緊急事態宣言下により、当分オンライン開催とする	AMEI 令和2年度第1回理事会・幹事会および第9回総会報告(メール審議にて実施)
② 6月11日 (13:30~14:10)	1. 事務局および各部会報告	
③ 7月9日 (13:30~14:10)	1. 事務局および各部会報告	
④ 9月10日 (13:30~14:30)	1. 事務局および各部会報告	
⑤ 10月8日 (13:30~14:30)	1. 事務局および各部会報告	年末の委任会主催懇親忘年会中止を決定
⑥ 11月12日 (13:30~14:30)	1. 事務局および各部会報告	
⑦ 12月10日 (13:30~15:00)	1. 事務局および各部会報告	第2回理事会開催
⑧ 3年2月4日 (15:30~16:00)	1. 事務局および各部会報告	・NAMMshow 2021 (1/18-22@web 開催)
⑨ 3年3月11日 (13:30~15:00)	1. 事務局および各部会報告	

(4) 普及委員会

1. MIDI 検定事業

【令和2年度MIDI検定試験】

- 2級1次、3級筆記試験 (団体受験のみ12月6日実施)

受験者数 242(472)名 (3級)、18(118)名 (2級1次)

合格者数 142(303)名 (3級)、12(73)名 (2級1次)

- 1級試験 (8月7日~17日実施)

受験者数 31(33)名

合格者数 6(16)名

- 2級2次試験 (令和2年2月20日~22日にオンラインにて実施)

受験者数 24(52)名

【令和2年度指導者認定講座】

- 4級指導者認定講座の実施

東京 6 月 28 日： 2(9)名

大阪 6 月 21 日： 5(10)名

○ 3 級指導者認定講座の実施

東京 7 月 12 日： 2(11)名

大阪 7 月 19 日： 3(7)名

○ 2 級指導者認定講座の実施

東京 9 月 13 日： 5(10)名

大阪 9 月 27 日： 3(6)名

※()内は昨年実績

## 2. イベント事業

- ・ 9 月 15 日 コロナ禍の為、会長と事務局 2 名にて、MIDI1.0 規格書の重要科学技術史資料（未来技術遺産）登録証・記念楯授与式に出席。
- ・ 12 月 5 日 IMSTA FESTA Tokyo 2020 (オンライン開催)  
[https://imsta.org/2020\\_tokyo.php](https://imsta.org/2020_tokyo.php) にて KeyNote スピーチとして、MIDI 2.0 レポートの動画配信を実施。
- ・ 12 月 13 日に行われた 2020 楽器フェアオンラインの「MIDI2.0 のすべてがわかるセミナー」にて上記動画を活用。

## (5) 広報委員会

- 会報「AMEI News」編集会議 3 回（ 6 月 23 日、12 月 3 日、2 月 25 日 ）
- セキュリティー強化対策の検討会議 1 回 （ 1 月 20 日 ）
- サステイナビリティ強化対策の検討会議 1 回 （ 2 月 9 日 ）
- 会報『AMEI News』発行 3 回
  - ◆ Vol.71 2020 年 5 月 25 日 発行
    - ・ 第23回NAMMビジネスツアー報告
    - ・ 普及委員会 MIDI検定試験実施結果報告
    - ・ 著作権・ソフト委員会 楽譜利用に関するアンケート報告
    - ・ AMEI会員名簿・2020MIDI検定告知・新入会のお知らせ 等
  - ◆ Vol.72 2020 年 9 月 28 日 発行
    - ・ 一般社団法人音楽電子事業協会第9回通常総会報告
    - ・ 新任役員紹介
    - ・ 令和2年度年度役員名簿・組織図
    - ・ 令和2年度事業計画
    - ・ 国立科学博物館 産業技術史資料（未来技術遺産）登録について
    - ・ AMEI会員名簿・第9回通常総会議事録の開示報告 等
  - ◆ Vol.73 2021 年 2 月 26 日 発行
    - ・ MIDI規格委員会 IMSTA FESTA 2020報告
    - ・ 2020 楽器フェアオンライン報告

- ・ 著作権・ソフト委員会 早稲田大学オンライン講義報告
- ・ 広報委員会 AMEI の掲示板開設のお知らせ
- ・ AMEI会員名簿・MIDI検定2級2次オンライン試験開催のお知らせ 等
- AMEI ホームページ運営
  - ・ 委員会からのお知らせ
  - ・ AMEI NEWS
  - ・ AMEI 出版物
  - ・ MIDI 規格書等ダウンロード
  - ・ 会員専用ページ
  - ・ What's new、information
- セキュリティー強化
  - ・ 個人情報の取扱状況確認 等